

この本の見方

1 テーマ (青春のカタチ)

2  **3** ぼくらの七日間戦争

4 著 伊藤 悠

5 ポプラ社

6 国語力
少年たちの成長
大人への成長

7 紹介文
ある日、東京下町にある中学校の、1年2組の男子生徒すべてが目を覚めた。彼らは果たに東洋国語科か？ と問いかけた。実は彼らは、東工藤にたてこもって、だれにも知らせない解放区を作っていた。PTA はもちろん、テレビや特派員記者まで集まらせた。白旗におよぶ中学生たちの生活。すこいけれど、おもしろい！
大塚南立花中学校1年

一日目、二日目というように記述されていて、一日一日がとにかくおもしろいです。ここに出てくる主人公や仲間たちは、彼らと同じ中学生です。おかしな行動や、知識、想像力、どれもすごいです。子どもとは思えないようなことまでかかれます。ぜひ読んでください。
豊島南立花中学校1年

8 ~いつもと違う教室で~

9   

10 『ぼくらの七日間戦争』の主人公たちの成長を垣間見ますが、『ハルシロ』は、物語に託している空想教室で描かれます。『アサギ-秘密の教室』では、中学校のこのカタチで中学生が、最終に違う教室で学ぶために通い、『グレキノン』では、突然起きた地震に、クラスごと閉じ込められて…。何となくすごい話の要素、爽快感はたかくももしろいです！

①テーマ

②おすすめの本

③書名

④作者等

⑤出版社

⑥一言

この本を読んだ中学生や作成委員のひとことを、集めました。

⑦紹介文

この本をお薦めする中学生や先生、作成委員の紹介文です。

※ 応募いただいた紹介文は掲載スペースの関係上、多少修正・省略しています。

⑧さらにおすすめの本

②の本を読んだ人や、その本が好き、という人にさらにおすすめの本です。

⑨書名・作者等・出版社

⑩本の簡単な内容を紹介しています。

この本を上手に使うために

おもしろ読書事典(中学生版)は、本の内容などによってテーマ分けがなされています。本を選ぶときの参考にして下さい。

※「〇〇のカタチ」とは、

思春期の中学生にとって、各テーマ(例えば、青春、自分、仕事など)のイメージは漠然としていることと思います。そこで、各テーマを「〇〇のカタチ」としてまとめました。

今回このおもしろ読書事典で紹介している本は、作者の思いが「カタチ」になったものです。みなさんもそれぞれの本を手に取り、作者の思いに触れ、自分の「カタチ」をつくりながら成長して欲しいと願っています。